

## 東岡崎駅交通施設整備事業の工事（第1期分）に関する基本協定書の概要

- 1 工事施工者 名古屋鉄道（株）
- 2 工事期間 平成22年度から平成24年度までの3カ年
- 3 概算事業費 約23億1千1百万円  
(うち市負担分は約21億8千1百万円。負担率約94%)
- 4 工事概要  
(昇降施設) エレベーター1基(15人)、エスカレーター4基、階段  
(橋上駅舎) 橋上改札口、旅客用男女トイレ、コンコース、駅務機能など  
(その他) 駅南口のパーキングと直結する連絡通路を整備  
仮設改札口、仮設階段
- 5 その他  
平成21年12月に着工した名鉄のバリアフリー化工事(事業費 約6億6千1百万円)により、橋上駅舎の一部(エレベーターホール、通路)、エレベーター2基(定員11人)、多機能トイレが整備される。これに対して、国・市、共に約2億2千万円を補助し、平成22年12月末までに暫定供用となる予定。  
名鉄のバリアフリー化工事を含めた全体総事業費は約29億7千2百万円。



図：第1期工事竣工時点の東改札口のイメージパース